

アメリカ軍輸送機オスプレイの運用に関する
口頭要請について

令和5年11月29日、令和6年2月22日および令和6年3月11日、当市は、鹿児島県屋久島沖で墜落事故を受け、オスプレイについて十分な説明があるまで運用停止措置を継続すること、周辺住民の不安解消に向け、国の責任において丁寧な説明を行うことなどを要請しました。

この度、令和6年5月10日に防衛省が公表した米軍再編に係る訓練移転の年間計画において、MV-22オスプレイの訓練移転が示されました。

MV-22オスプレイは、詳細な事故原因や安全対策などが明らかにされないまま、各種訓練が再開されているとの報道もあり、本市も米軍および陸上自衛隊の訓練飛行経路下にある自治体として、オスプレイの安全性に対する不安を更に募らせております。

については、訓練移転に先立って、墜落事故の詳細な事故原因や安全対策、再発防止策などについて国の責任において丁寧な説明を行うことを要請いたします。

令和6年5月10日

北関東防衛局長 二又 知彦 殿

日野市長 大坪 冬彦